



競技注意事項

1 競技規則について

本大会は、2020年 日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項により実施する。

2 招集について

- (1) 招集所は、メインスタンド2F裏通路・北側に設ける。
- (2) 招集開始時刻・完了時刻はプログラムの競技日程欄に記載されている。
- (3) 携帯電話、スマートフォン、タブレット等の機器は招集所内に持ち込まないこと。
- (4) 招集の手順
 - ① 競技者は、招集完了5分前までに招集所で、競技者係の点呼を受ける。その際、アスリートビブス等の点検を受ける。トラック種目出場者で、腰ナンバーカードが競技者係から配布された場合、右腰のやや後方に付けること。
 - ② 代理人による招集の点呼は認めない。ただし、2種目以上にわたって同時刻に出場する競技者は、最初の種目の招集開始時刻までに所定の「2種目同時出場届」を招集所へ提出すること。用紙は、プログラム巻末の所定の用紙を使用すること。
- (5) 招集完了時刻に遅れた競技者は、出場する意志がないものとして処理する。
- (6) リレー種目について
 - ① 「オーダー用紙」は、招集完了時刻の1時間前までに招集所へ提出すること。オーダー用紙はプログラム巻末の所定の用紙に、記入のうえ招集所へ提出すること。オーダー用紙の提出がない場合は、当該種目を欠場するものとみなし処理する。
 - ② 出場メンバー全員が点呼を受けること。ただし、他種目に出場している場合は、上記(4)②に準ずる。
- (7) やむなく欠場する場合は、招集開始時刻までに「欠場届」を招集所に提出すること。用紙は、プログラム巻末の所定の用紙を使用すること。

3 競技について

- (1) 当該種目出場者以外は競技エリア内に立ち入ることができない。
- (2) トラック競技について
 - ① トラック競技はタイムレースで行う。
 - ② 短距離競走では、競技者の安全確保のためフィニッシュライン通過後も自分の割り当てられた走路(曲走路)を走ること。
- (3) フィールド競技について
 - ① 男子走幅跳は、スタンド側をAピット、トラック側をBピットで行う。
 - ② 三段跳の踏切板は、11m00と、9m00に設置する。
- (4) アスリートビブスは配布された大きさのままでユニフォームの胸部と背部につけること。ただし、跳躍競技に出場する選手は、胸部または背部だけでもよい。
- (5) 不正スタートについては、一度の不正スタートでもその責任を有する競技者は失格とする。(競技規則162条7、8、国内ルールを適用)
- (6) 競技エリア内に携帯電話、スマートフォン、タブレット等の機器を持ち込むことはできない。また、競技エリア内で助力を与えたり受けたりしている競技者は失格の対象となる。
- (7) 競技場内での練習は競技役員の指示に従うこと。

4 走高跳について

バーの上げ方は下記のとおりとする。

走高跳	男子	(練習) 1m20	1m35-40-45-50-55-60-65-70 以後 3cmずつ
	女子	(練習) 1m05	1m10-15-20-25-30-35 以後 3cmずつ

※ 1位が同記録の場合、2cmのバーの上げ下げで決定する。



5 競技用靴について

- (1)トラックとフィールド助走路は全て全天候舗装のため、スパイクピンの長さは9mm以内とする。ただし、走高跳・やり投は12mm以内とする。また、スパイクピンの本数は11本以内とする。
- (2)靴底の厚さは、800m未満のトラック種目(ハードル含む)においては20mm以内、800m以上のトラック種目においては25mm以内とする。

6 表彰について

- (1)男女とも学校対抗の優勝校には楯(持ち回り)と賞状、2位から6位までの入賞校に賞状を授与する。
- (2)男女とも各種目1位から3位までの入賞者に賞状を授与する。
- (3)男女各最優秀選手には賞を授与する。
- (4)各種目の表彰状は、各競技終了後、本部表彰席(正面入口ロビー横)に受け取りに来ること。

7 一般的注意事項

- (1)競技者の入退場は競技場の各ゲートから行き、みだりに競技場内の横断や通過はしないこと。
- (2)競技前、競技中含めウォーミングアップは補助競技場のみとする。
- (3)事故防止のため選手自身の注意はもちろんのこと、競技役員の指示に従い大会の運営に協力すること。
- (4)競技中に起こったケガについては、本部の医務室で応急処置のみ行う。(AEDは競技場1フロビーに常置)
- (5)貴重品・荷物等は各自・各校で責任をもって管理すること。
- (6)個人情報の取り扱いに関して
 - ① 本大会に関して寄せられた個人情報は、本大会の目的以外に使用しない。
 - ② 参加申込書の提出により、上記①の取り扱いに承諾を得たものと見なし氏名・学校名・学年・記録を紹介し掲示板に掲載する。また、本大会が認めた報道機関にも公表する。入賞者は報道機関の取材を受けることがある。
 - ③ 本大会が認めた報道機関が撮影した写真が、新聞・大会報告書・ホームページ等で公表されることがある。

重要 新型コロナウイルス感染拡大防止に関する注意事項

- (1)会場内では、主催者から配られた胸章(リボン)を、見えるところに必ず付けること。
- (2)会場では、アルコール消毒液などの準備はするが、各自の責任で、マスク着用・うがい・手洗いなどの感染防止対策を徹底すること。
- (3)近距離での会話や発声を避け、応援など大きな声を出すことは控えること。
- (4)投てき競技のすべり止め等は、各自で準備すること。

※ やむなく、競技会終了後2週間以内に、感染の疑い・感染等が確認された場合は、速やかに、必ず主催者に報告してください。